

6月 健康体操(稲田公民館)

7月 おしゃべりサロン
(稲田公民館)

7月25日 稲田ふれあい祭り協力
(ふれあい公園)

ふるってご参加ください

笠間市社会福祉協議会



稲田支部

みかげ会だより

第5号

平成27年6月16日発行

発行 笠間市社協稲田支部
支部長 長谷川 泉
編集 稲田支部広報委員会
印刷 大塩企画

役

員

役職	氏名	現職等	新任・留任
支部長	長谷川 泉	公民館長	留任
副支部長	長瀬 守正	前100区長	留任
副支部長	高橋 一夫	公民館主事	留任
会計兼庶務	谷中 久克	前公民館長	留任
監事	白木 寿男	公民館運営審議委員長	留任
監事	酒井 憲一	第99区長	留任
広報委員	江橋 好美	学識経験者	留任
広報委員	佐藤 正子	公民館運営審議委員長	留任
広報委員	中野 治典	公民館運営審議委員	留任
運営委員	島石 盛	第88区長	
運営委員	小池 隆夫	第89区長	
運営委員	柴沼 慶一	第90区長	新任
運営委員	米川 富士枝	第91区長	新任
運営委員	米橋 隆治	第92区長	新任
運営委員	広沢 徳二	第93区長	
運営委員	谷中 充	第94区長	
運営委員	阿部 俊男	第95区長	
運営委員	鈴木 彰	第96区長	新任
運営委員	藤田 隆代司	第97区長	
運営委員	渡邊 定夫	第98区長	新任
運営委員	酒井 憲一	第99区長	
運営委員	増淵 哲男	第100区長	
運営委員	宮崎 守	第110区長	
運営委員	小池 八重子	民生児童委員	
運営委員	稲野 辺子	民生児童委員	
運営委員	奥村 雄治	民生児童委員	
運営委員	針田 まさの	民生児童委員	
運営委員	椎名 秀男	民生児童委員	新任
運営委員	小林 早苗	民生児童委員	
運営委員	山口 由美	学識経験者	
運営委員	船橋 慶子	ボランティア役員	
運営委員	古沢 洋子	ボランティア役員	
運営委員	森田 たみ	ボランティア役員	
運営委員	浦井 弘之	高齢者クラブ会長	
運営委員	椎名みのり	高齢者クラブ会長	
運営委員	小池 正義	子ども会会長	
運営委員	森田 昭也	元子ども会会長	

*任期：2年間



ご挨拶

稲田支部長

長谷川

泉

日頃より当支部の事業につきまして、特段のご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、過日(5月16日)稲田公民館において、平成27年度総会が開催され、平成26年度事業報告及び決算、平成27年度事業計画(案)・予算(案)・役員改選(案)等原案通り承認・議決されました。

詳細について別紙の通り報告いたします。

また、役員についてもご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

尚、皆様のご意見をお待ちしております。

☆事業報告☆

平成27年3月15日、朝から底冷えのする寒い一日でした。30名の皆さんが参加され、西念寺において「学習会」が開催されました。

最初に梅原僧侶の案内で境内を散策しました。境内からは、吾国山を見ることが出来ます。かつて親鸞聖人は、吾国山を見て比叡山と京都に想いを馳せたと言います。

次に、本堂に入り「親鸞聖人と稲田禅房西念寺」の演題で梅原僧侶さんから約2時間ご講義をいただきました。

聖人誕生は1173年、聖人は中流貴族の山野家の出身で、出家して比叡山で修行を行う。六角堂で夢告を受け、法然上人の下へ。その後恵信尼を妻とする。越後配流(1207〜1211)(※赦免1211)、越後滞在3年間(1211〜1213)、小島草庵(下妻市)へ稲田草庵へ(1241到着)

東国布教(1214〜1232)『教行信証』(1224)、帰京(1232)入滅(1232)



☆なぜ関東、なぜ稲田なのか？

・常陸国は農業生産が盛んで納税額も全国2位。

・霞ヶ浦からは水路で京都と結ばれていた。

・「稲田」は大神駅(おおかみのうまや)と呼ばれ、宿場町として繁栄していた。

・宇都宮頼綱と稲田九郎(稲田頼重)が支援した。

・九条家の莊園「小鶴荘」(茨城町)が存在した。

・稲田(姫)神社の蔵書を利用して、『教行信証』執筆を進めた。

・吾国山が存在し、ここは「六角夢告の地」との思いを抱いた。

最後に、副住職稲田真乗様から、「地域の皆様が大勢こられ交流を深めることができました。これからも気軽に足を運んで下さい。」とのあいさつでこの学習会を閉会いたしました。(約3時間の滞在でした。)



まとめました!「住民アンケート調査結果(平成27年2月実施)」の要点です。

今後の支部活動に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。

Q1 回収率は？

A1 46.1%です。(配付数957全戸、回答数441)

Q2 回答数の男女比は？

A2 男4：女6です。

Q3 どのような「場」を望んでいますか？

A3 ①ふれあいの場 ②介護予防の場 ③自分に合った奉仕の場

Q4 どのような「助け合い」を望んでいますか？

A4 ①外出時の送迎 ②安否確認 ③話し相手や相談相手

Q5 「助け合い」に協力できる方はどれ程ですか？

A5 約7割の方が「都合がつけばOK」です。

Q6 どのような「助け合い」に参加できますか？

A6 約8割の方が、次のいずれかできます。①訪問による安否確認 ②災害時の手伝い ③電話による安否確認 ④防犯パトロール

平成 26 年度 事 業 報 告

実 施 年 月 日	内 容	場 所	参加人員
平成 26 年 5 月 11 日	平成 26 年度総会	稲田公民館	30 名 (9 名は委任)
平成 26 年 5 月 13 日	広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 26 年 5 月 14 日	支部社協第 1 回運営委員会	社協介護事業所	支部長
平成 26 年 5 月 21 日	第 3 号発行 (回覧板 180 部)		
平成 26 年 6 月 30 日	健康体操	稲田公民館	32 名
平成 26 年 7 月 2 日	回覧板 (おしゃべりサロンおしらせ・180 部)		
平成 26 年 7 月 26 日	おしゃべりサロン (講師 南先生) (筑波海軍航空隊と 神風特攻隊)	稲田公民館	39 名
平成 26 年 7 月 26 日	第 16 回稲田ふれあい まつり協力	ふれあい公園	5 名
平成 26 年 9 月 14 日	役員会 (三役)	稲田公民館	4 名
平成 26 年 9 月 15 日	敬老を祝う会協力	稲田公民館	3 名
平成 26 年 9 月 24 日	支部社協第 2 回運営委員会	社協介護事業所	支部長
平成 26 年 10 月 20 日	広報委員研修会	友部社協	4 名
平成 26 年 11 月 9 日	文化祭協力	稲田公民館	5 名
平成 26 年 11 月 26 日	県外研修会	千葉防災センター 東京柴又	32 名
平成 26 年 11 月 30 日	友愛訪問打合せ	稲田公民館	7 名
平成 27 年 1 月 16 日・17 日	友愛訪問 (80 歳以上一人暮らし 高齢者 36 名)	高齢者宅	延 10 名
平成 27 年 1 月 20 日	広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 27 年 1 月 20 日	学習会講師依頼		
平成 27 年 1 月 31 日	支部社協研究集会	友部社協	3 名
平成 27 年 2 月 2 日	回覧板 (学習会おしらせ・190 部)		
平成 27 年 2 月 2 日	学習会役員通知 (36 名)		
平成 27 年 2 月 10 日	アンケート依頼	957 世帯依頼	
平成 27 年 2 月 10 日	第 4 号発行 (稲田地区 960 戸配布)		
平成 27 年 2 月 25 日	学習会講師と打合せ	西念寺	支部長
平成 27 年 3 月 7 日	第 5 回笠間市社会福祉大会	友部社協	3 名
平成 27 年 3 月 15 日	学習会開催	西念寺	27 名
平成 27 年 3 月 28 日	アンケート集約	441 世帯回収	

平成 26 年度社協稲田支部決算書

収入の部 (単位: 円)					
項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 会員会費還元金	会員会費還元金	300,000	354,500	54,500	
3 繰越金	繰越金	236,858	236,858	0	前年度繰越金
4 広報助成金	広報助成金	30,000	35,450	5,450	会費の 5 %
5 雑収入	雑収入	0	70	70	利息
合 計		566,858	626,878	60,020	

支出の部 (単位: 円)					
項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 事務費		210,000	91,241	-118,759	
	会議費	50,000	3,683	-46,317	役員会外
	備品費	50,000	31,088	-18,912	デジカメ購入
	消耗品費	50,000	27,052	-22,948	事務用品
	通信運搬費	40,000	21,608	-18,392	葉書・切手代
	報償費	20,000	7,810	-12,190	講師謝礼
2 事業費		320,000	159,100	-160,900	
	在宅福祉活動費	20,000	22,145	2,145	高齢者訪問
	地域交流事業費	80,000	39,449	-40,551	地域交流事業
	広報啓発活動費	80,000	29,249	-50,751	広報誌
	関係団体助成費	50,000	30,000	-20,000	子ども会外助成
	研 修 費	60,000	37,333	-22,667	学習会外
	損害保険費	30,000	924	-29,076	
5 予備費	予 備 費	36,858	0	-36,858	
合 計		566,858	250,341	-316,517	

収入合計 626,878 円

支出合計 250,341 円

差引残高 376,537 円

376,537 円は次年度へ繰り越します。

上記の通り報告いたします。

平成 27 年 5 月 16 日

社協稲田支部 支部長 長谷川 泉

監 査 報 告

稲田支部社協の平成 26 年度収支決算を監査した結果、経理が相違なく正確であることを認めます。

平成 27 年 4 月 12 日 監事 白木 寿男

監事 酒井 憲一

平成 27 年度社協稲田支部事業計画

日 程	事 業 名	場 所	対 象 者	参加予定 人 員
5 月	総 会	稲田公民館	運営委員	35 人
6 月	広報誌第 5 号発行			
6 月	健康体操	稲田公民館	成人男女	30 人
7 月	おしゃべりサロン	稲田公民館	成人・高齢者 男女	30 人
7 月	稲田ふれあい祭り協力	ふれあい公園	児童生徒・ 一般	200 人
9 月	敬老祝賀会協力	稲田公民館	敬 老 会 招 待 者	80 人
10 月	ハイキング (歩く会)	未 定	児童生徒・ 一般	30 人
11 月	文化祭協力	稲田公民館	児童生徒・ 一般	300 人
11 月	県外研修会	未 定	役 員・ 一 般	50 人
11 月 25 日	芸能発表会協力	稲田公民館	成人男女	50 人
12 月	そば作り教室	稲田公民館	成人男女	30 人
1 月	一人暮らし高齢者訪問	高齢者宅	80 歳以上	30 人
3 月	学習会	稲田公民館	成人男女	30 人
3 月	広報誌第 6 号発行			
随時	ボランティア活動協力	地域内	高 齢 者 / 障 害 者	

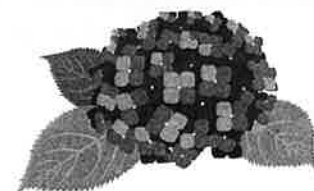
*担 当

総会 (三役) 5 月 ふれあい祭り (篠田・高橋) 7 月
健康体操 (佐藤・中野) 6 月 芸能発表会 (白木・三役) 12 月
おしゃべりサロン (長谷川・長嶺) 7 月 ボランティア (民生委員・三役) 随時
敬老会 (谷中・中野) 9 月
文化祭 (三役・山口) 11 月
県外研修 (長谷川・高橋・江幡) 11 月
そば作り (谷中・長谷川) 12 月
学習会 (高橋・長谷川) 3 月
ハイキング (中野・佐藤) 10 月
広報誌 (広報委員) 6 月・3 月
一人暮らし高齢者訪問 (民生委員・三役) 1 月

平成 27 年度社協稲田支部予算書

収入の部 (単位: 円)					
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 会員会費還元金	会員会費還元金	300,000	300,000	0	市社協より
3 繰越金	繰越金	376,537	236,858	139,679	前年度繰越金
4 広報助成金	広報助成金	30,000	30,000	0	会費の 5 %
5 雑収入	雑収入	0	0	0	利息等
合 計		706,537	566,858	139,679	

支出の部 (単位: 円)					
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 事務費		220,000	210,000	10,000	
	会議費	40,000	50,000	-10,000	総会外諸費
	備品費	60,000	50,000	10,000	パソコン購入
	消耗品費	20,000	50,000	-30,000	事務用品等
	通信運搬費	30,000	40,000	-10,000	葉書、切手
	報償費	40,000	20,000	20,000	講師謝礼
	手当費	30,000	0	30,000	役員手当
2 事業費		450,000	320,000	130,000	
	在宅福祉活動費	30,000	20,000	10,000	高齢者訪問費等
	地域交流事業費	210,000	80,000	130,000	地域交流事業等
	広報啓発活動費	80,000	80,000	0	広報誌発行
	関係団体助成費	40,000	50,000	-10,000	子ども会外支援
	研 修 費	70,000	60,000	10,000	学習会等
	損害保険費	20,000	30,000	-10,000	損害保険料
5 予備費	予 備 費	36,537	36,858	-321	
合 計		706,537	566,858	139,679	



広報紙第 5 号いかがだったでしょうか。
皆様のご意見、ご感想、要望等おまちしております。